



**インマヌエル中目黒キリスト教会**

**2008年11月23日**

**聖日礼拝**

**メッセージ**

**「すべての民の祈りの家」**

**イザヤ書56章1節 - 8節**

**竿代 照夫 牧師**

# 聖書朗読

## 旧約聖書

イザヤ書56章1節 - 8節

1 主はこう仰せられる。

「公正を守り、正義を行なえ。  
わたしの救いが来るのは近く、  
わたしの義が現われるのも  
近いからだ。」

2 幸いなことよ。

安息日を守ってこれを汚さず、  
どんな悪事にもその手を出さない、  
このように行なう人、  
これを堅く保つ人の子は。

3 主に連なる外国人は  
言ってはならない。

「主はきっと、  
私をその民から切り離される。」  
と。

宦官も言ってはならない。

「ああ、私は枯れ木だ。」と。

4 まことに主はこう仰せられる。

「わたしの安息日を守り、  
わたしの喜ぶ事を選び、  
わたしの契約を堅く保つ宦官たち  
には、

5 わたしの家、わたしの城壁のうち  
で、息子、娘たちにもまさる  
分け前と名を与え、  
絶えることのない永遠の名を  
与える。

6 また、主に連なって主に仕え、  
主の名を愛して、  
そのしもべとなった外国人がみな、  
安息日を守ってこれを汚さず、  
わたしの契約を堅く保つなら、

7 わたしは彼らを、  
わたしの聖なる山に連れて行き、  
わたしの祈りの家で彼らを  
楽しませる。  
彼らの全焼のいけにえや  
その他のいけにえは、  
わたしの祭壇の上で  
受け入れられる。  
わたしの家は、すべての民の  
祈りの家と呼ばれるからだ。

8 ——イスラエルの散らされた者  
たちを集める神である主の御告げ。  
——わたしは、  
すでに集められた者たちに、  
さらに集めて加えよう。」



説教

イザヤのメッセージ (41)

すべての民の祈りの家

イザヤ書**56**章**1**節—**8**節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「わたしの家は  
すべての民の祈りの家と  
呼ばれるからだ。」

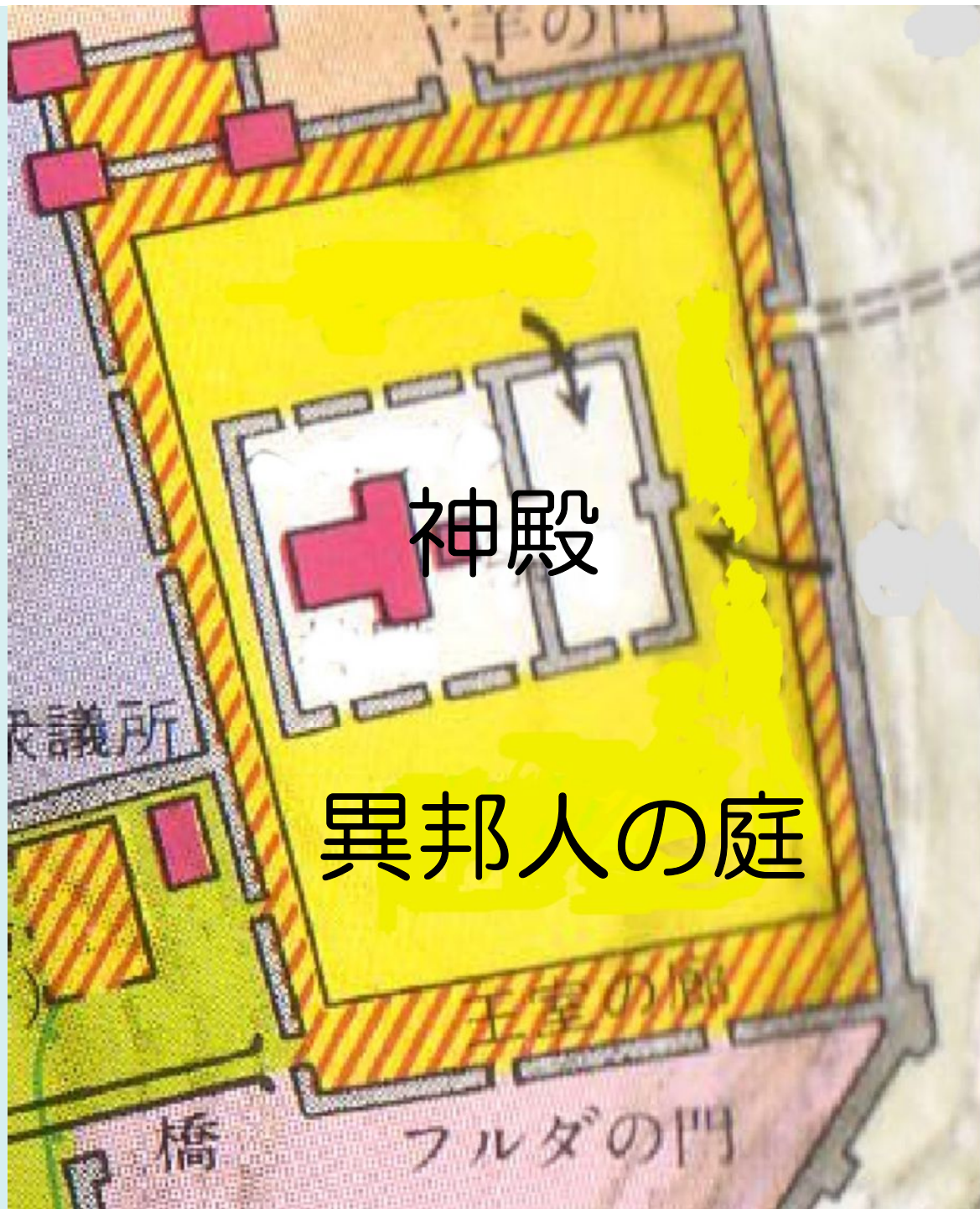
**(イザヤ56:7)**

# 1. 56章の概観

- **55章は、**  
万民のための救いへの招き
- **56章は**  
ハンディのある人々への招き

## 2. 二種類のハンディ

- ・ 人種的なハンディ：  
外国人は礼拝所に入れない→  
「主はきっと、  
私をその民から切り離される。」  
(神殿の囟)
- ・ 肉体的なハンディ：  
宦官（男性機能を奪われた人々）  
も礼拝から除外（申命記 **23:1**）  
→「ああ、私は枯れ木だ」



- ・ 私達のハンディは？：  
色々な理由での「引け目」

### 3. ハンディに関係ない祝福

- 安息日を守って正義を行う  
ならば：  
礼拝の豊かな恵みと喜びに与れる
- 律法主義ではなく、  
主を愛する心の大切さ
- エチオピアの宦官の例  
(使徒8章)

## 4. 万民のための家

- 万民に開かれた神殿：  
神は万民の主であり、  
神殿は万民のために開かれている  
(1列王8:41—43)
- 私達が神殿：  
新約では、私達自身が霊的な神殿  
(ヘブル10:19)
- 開かれた教会：  
どんなタイプや階層の人でも  
**At home**な教会を！



## 5. 祈りの家

- 世俗精神を排する：  
商売の家としてはならない  
(マルコ11:17)
- 敬虔さが支配するように
- 祈りの霊が燃えるように